0906873HD6404

MITSUBISHI

天井埋込形電動給気シャッター
形　名

P-18QDZ3

据付・取扱説明書

この天井埋込形電動給気シャッターは密閉された建物で換気に必要な新鮮な空気を取入れるためのものです。
レンジフードファンなど換気扇に連動させて使用します。
本製品は室内負圧が大きくなると(室内負圧100Pa以上)、室内給気を補うためにシャッターが開きますが、異常ではありません。

■取付工事を始める前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全に取付けてください。

■取付工事は販売店・工事店さまが実施してください。

取付工事終了後は、必ずこの説明書をお客さまにお渡しください。

ご使用の前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
なお、お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに、同封の「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」とともに保管してください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.No servicing is available outside of Japan.

安全のために必ず守ること

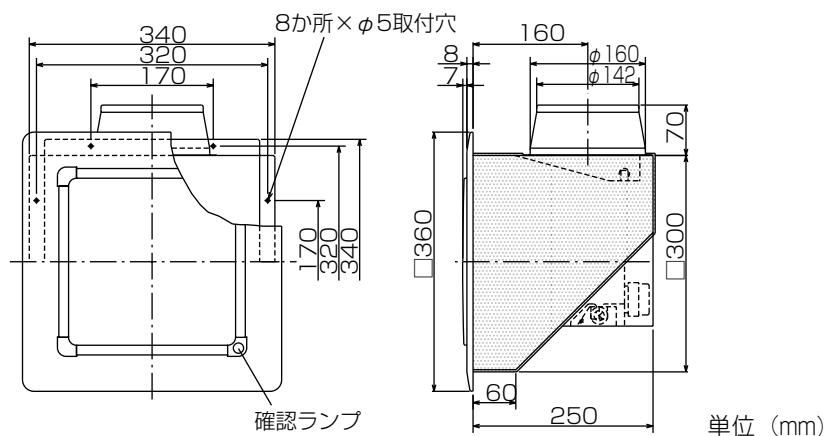
誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

⚠ 警告　誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

取付時	指示に従う	●**電動給気シャッターがメタルラス張り、ワイヤラス張り、ステンレス板などの金属と電気的に接続しないように取付ける**〔電気設備の技術基準 解釈 第167条3項〕 接続されていると漏電した場合、火災の原因。 ●**漏電しゃ断器を取付ける** 故障や漏電のときショートや感電の原因。 ●**外気の取り入れ口は燃焼ガス等の排気を吸い込まない、積雪で埋もれたりしない位置を選ぶ** 一酸化炭素中毒をおこす原因。
取付時	アース確認	●**アースを確実に取付ける** 取付けないと故障や漏電のときに感電の原因。
取付時・使用時	指示に従う	●**交流100Vを使用する** 交流100V以外を使用すると火災や感電の原因。
取付時・使用時	水ぬれ禁止	●**製品を水につけたり、水をかけたりしない** ショートや感電の原因。
取付時・使用時	分解禁止	●**改造や必要以上の分解はしない** 火災・感電・けがの原因。
使用時	禁止	●**室内側換気口を取付けしない状態でシャッターの運転を行わない** 感電やけがの原因。
使用時	指示に従う	●**お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る** 感電やけがの原因。

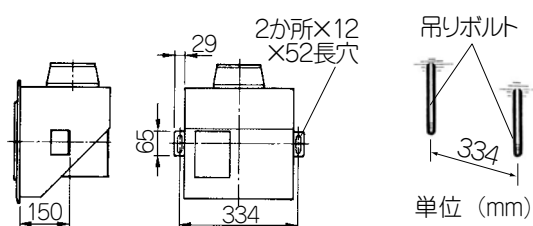
⚠ 注意　誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

取付時	禁止	●**直接炎があたるおそれのある場所や油煙・有機溶剤・可燃性ガスのある場所には取付けない** 火災の原因。
取付時	浴室取付禁止	●**浴室など湿気の多い場所には取付けない** 感電および故障の原因。
取付時	指示に従う	●**本体の取付工事は十分強度のあるところを選んで確実に行う** 落下によりけがの原因。 ●**配線工事は電気設備の技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う** 接続不良や誤った配線工事は感電や火災の原因。 ●**本体の取付位置はガス機器の設備基準に従って炎の立消え等ガス機器への悪影響のない位置で室内が良く換気される位置とする** 炎の立消え等で一酸化炭素中毒を起こす原因。
取付時・使用時	指示に従う	●**取付け、お手入れの際は手袋を着用する** 着用しないとけがの原因。 ●**部品の取付けは確実に行う** 落下によりけがの原因。
使用時	禁止	●**本体に異常な振動が発生した場合は使用しない** 本体・部品の落下によりけがの原因。
使用時	接触禁止	●**運転中は危険ですから、シャッターの中に指や物を入れない** けがの原因。
使用時	指示に従う	●**長期間使用しないときは、必ず分電盤のブレーカーを切る** 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因。

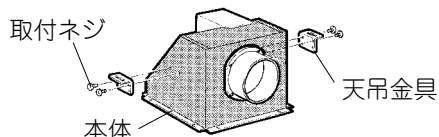
外形寸法図

付属部品

付属部品	個数
木ネジ	8本
天吊金具	2個
取付ネジ 天吊金具取付･･･4本	4本
グリル	1個

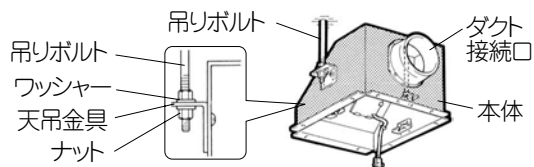
取付方法

1

吊りボルトの埋込み

左図の寸法で市販の吊りボルト(M8)を埋め込む。

2

天吊金具の取付け

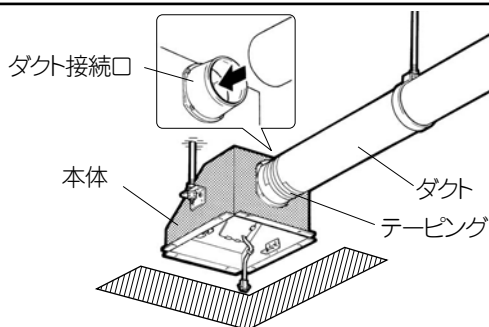
左図を参照して付属の取付ネジで、天吊金具を本体に取付ける。

3

本体の取付け

本体が水平になるよう吊りボルトに天吊金具を通し、市販のワッシャー・ナットで固定する。

お願い

- 本体が変形するような力が加わることがないようにしてください。

4

ダクトの接続

ダクトをダクト接続口に差し込んで風漏れのないよう市販のテープでテーピングします。

- ダクトは本体に力が加わらないよう天井から吊す。

お願い

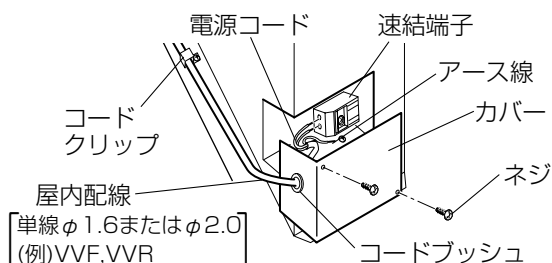
- 結露のおそれがある場合は、ダクトに断熱材を巻いてください。
- 配線工事、メンテナンスのため、取付枠に影響のないよう、斜線部付近に□450mm以上の点検口を設けてください。

5

電気工事

⚠警告

アースを確実に取付ける

取付けないと漏電のときに感電の原因

⚠注意

配線工事は電気設備の技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う

接続不良や誤った配線工事は感電や火災の原因

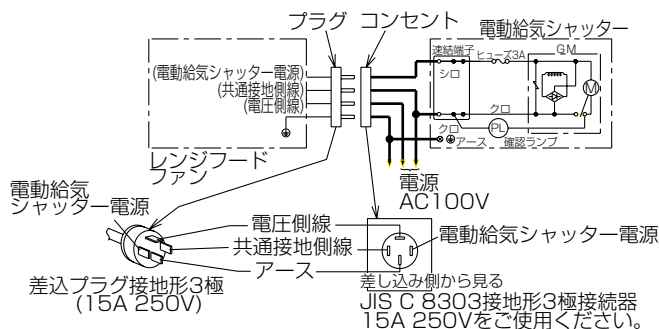
（1）カバーをはずして（ネジ2本）、電源コードをゴムブッシュに差し込む。
（2）速結端子に電源コードのリード線を結線図に従って確実に差し込む。
●リード線の皮むき寸法は15mmとします。
（3）アースを取付ける。
（4）カバーを取付け、コードクリップのネジをはずしてコードを通し、ネジ止めする。

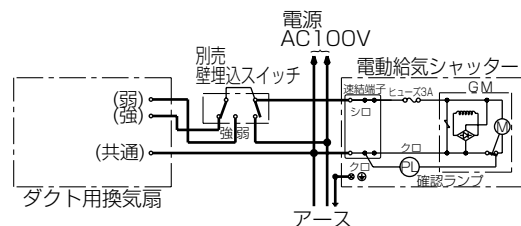
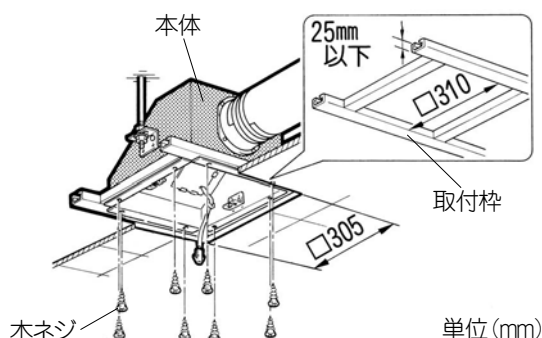
5

結線図　※太線部分を結線します。

■結線方法には下記の2通りの方法があるので使用状況に合った結線を行ってください。

レンジフードファン　KL-BLの場合

● レンジフードファンの回転と同時に給気シャッターが開く。

ダクト用換気扇

● ダクト用換気扇の回転と同時に給気シャッターが開く。

6

取付枠の組立て・天井板の張付け

(1)内寸が左図の寸法となるよう取付枠を組立てる。なお、取付枠の高さ寸法は天井材を含めず25mm以下のものを使用します。(ダクト接続口が取付けられません)

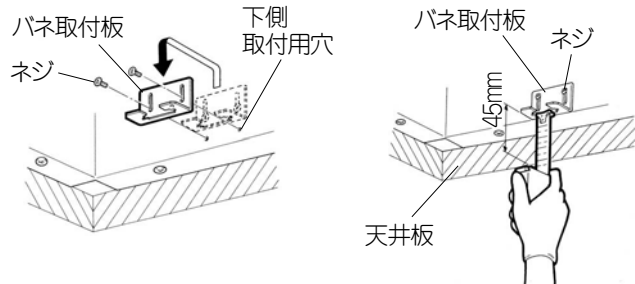
(2)付属の木ネジ(8本)で本体を確実に取付枠に取付ける。

(3)天井板を張り、開口部(□305)を設ける。

お願い

●本体が変形するような力が加わることがないようにしてください。

7

天井板が15mmを越え45mmまでの場合

バネ取付板の調整

● グリルの取付けは、天井板の厚さに応じてバネ取付板の調整が必要です。

● 左図のようにバネ取付板の下端面が天井板下面から45mmの位置になるよう必ずスケールなどを使用してはかる。

● バネ取付板のネジ2本（左右）をゆるめスケール等を使用して左図の方法で位置を決め、ネジを締め付け固定する。

天井板が45mmを越え80mmまでの場合

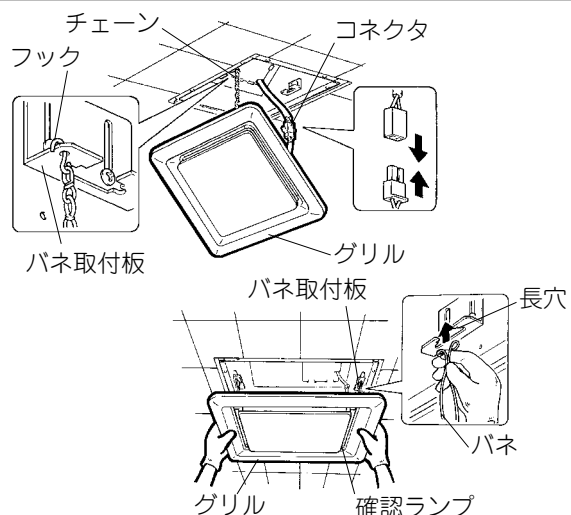
● バネ取付板のネジ2本（左右）を一旦はずし下側取付用穴に付け替え、スケール等を使用して左図の方法で位置を決め、ネジを締め付け固定する。

お願い

● バネ取付板の取付けには必ずスケール等を使用して確実に取付けてください。(取付けが不十分ですと落下・風漏れの原因になります)

● バネ取付板2か所の調整は同一にしてください。

8

チェーン
コネクタ
フック
バネ取付板
グリル
バネ取付板
長穴
バネ
グリル
確認ランプ

グリルの取付け

(1) グリルの内側にテープ止めされているチェーンのテープをはがし、バネ取付板の穴に左図のように引っ掛ける。

(2) 給気シャッターから出ているコネクタにグリルのコネクタを差し込み、確認ランプを接続する。

(3) グリルの両側に付いている2つのバネを両手でつかみバネ取付板の長穴に差し込み、手を放し軽くグリルを押して取付ける。

お願い

●確認ランプからでているコードを引っ張らないでください。（コードが切断するおそれがあります）

使いかた

レンジフードファンやダクト用換気扇が運転を開始すると、この電動給気シャッターが開き給気を行います。運転中はグリル表面の確認ランプ(緑)が点灯し、停止中は確認ランプが消灯します。

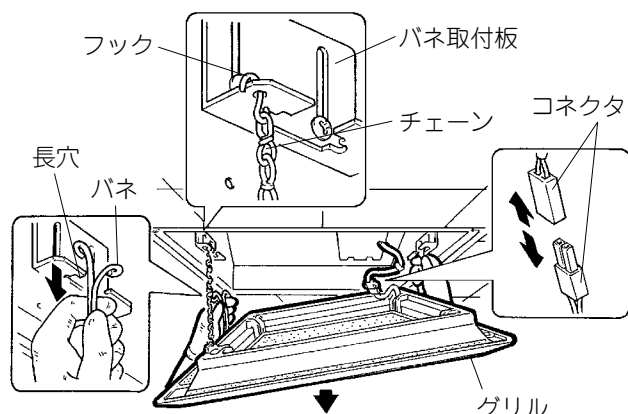
お手入れ

グリルの吸込口にごみやほこりなどが付着しますと風量低下や異常音発生の原因になります。約3か月に1度を目安としてグリルの清掃をしてください。

⚠警告

お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る

感電やけがの原因

グリルのはずしかた

（1）グリルに付いている2つのバネを両手でつかみ本体内部の長穴からはずす。

（2）コネクタをはずす。
(落下防止のためチェーンが取付けてありますが十分注意してコネクタをはずしてください)

お願い

●コネクタはチェーンをはずす前にはずしてください。はずすときは確認ランプのリード線に力が加わらないようにしてください。

(3)チェーンをはずす。
バネ取付板の穴からフックをはずす。

グリルの清掃

グリルの汚れは、ぬるま湯(40℃以下)に浸した布をかたくしぼってふく。汚れのひどい場合は、薄めた中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取る。

お願い

- お手入れに下記の溶剤等を使用しないでください。
  シンナー・アルコール・ベンジン・灯油・スプレー・アルカリ洗剤・化学ぞうきんの薬剤・クレンザー等けんま材入りの洗剤　(変質・変色する原因になります)

お手入れ後の取付けと確認

お手入れが終わったら、取りはずしと逆の順序で取付け、グリルが確実に取付けてあるか確認してください。必ず落下防止のチェーンを取付けてください。

アフターサービス

電動給気シャッターのアフターサービスは、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」(同封)にご相談ください。

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号 電話0573-66-2111